

Speaking: Part 3



□ Education □

(1) 設問・サンプル回答

Q: What's the education system in your country like?

① Japan has a nine-year compulsory education system. Primary education begins at the age of six and continues until the age of 12. The school year starts in April and ends in March, and it is generally made up of three semesters. ② While public schools are funded by the government, with education and textbooks free to pupils, private schools plan their original curriculum and resources based on their principles as well as students' needs and backgrounds.

スコア UP 重要語彙をチェック

\square compulsory education system	表務教育制度
□ curriculum カリキュラム	
□ be made up of~~から成る	□ principle 信念、ポリシー

■ 日本語訳・解説

Q:あなたの国の教育制度はどのようなものですか?

① 日本には9年間の義務教育制度があります。初等教育は6歳から始まり、 12歳まで続きます。学年は4月に始まり、3月に終わり、通常3学期で構成されます。② 公立学校は政府から補助を受けており、教育と教科書は生徒に無償で提供されます。一方、私立学校は、生徒のニーズと背景だけでなく、その信念に基づいて独自のカリキュラムと教材を計画します。

トワンポイントレクチャー

下線部 ②の While public schools の while は、スコアアップにつながる表現です。特に and の使いすぎを避けるための有効な語彙です。ライティングでも使えるので、取り入れていきましょう!

(2) 設問・サンプル回答

- Q: How has education changed in your country in the last twenty years?
- ① As far as I know, I can't see any big changes, which suggests it's still traditional and shows a lack of progress. Looking at secondary education, interactive teaching and learning using technology have become somewhat popular over the last ten years, but classes are usually teacher-centred with a focus on exams and rote-learning.
- ② I don't think this method encourages students' active participation, creativity and independence.

スコア UP 重要語彙をチェック

□ interactive やり取りのある □ somewhat	少し
□ rote-learning 丸暗記	
□ active participation 積極的な参加 □ creati	vity 想像力
□ independence 自立	

■ 日本語訳・解説

Q:過去 20 年間で、あなたの国の教育はどのように変化しましたか?

① 私の知る限り、大きな変化は見られません。これは、まだ昔ながらのやり方で、進歩が見られないことを示しています。中等教育におけるテクノロジーを利用した相互的な教育と学習は、過去 10 年間で少し浸透してきていますが、授業は通常、試験と丸暗記に焦点を当てた教師中心のスタイルです。 ②この方法では生徒の積極的な参加、想像力、自立は促されないと思います。

ワンポイントレクチャー

これは 7.0 以上を目指す人に有効なテクニックです。1 行目の"I can't see any big changes, which suggests it's ~."にある", which"の関係代名詞の非制限 用法です。この場合は、前文の内容を受け「これは~を示しています」という ことを意味し、書き換えると、"I can't see any big changes, and this suggests it's ~.となります。常に意識する必要はありませんが、文法のバラエティがアップするので少しずつ取り入れていきましょう。

(3) 設問・サンプル回答

Q: Do you think students should be able to choose subjects they like? Well, as a matter of fact, it's not something I think about often really, but as I see it, it depends on their age. During the primary school years, children should focus on learning basic literacy and numeracy, as well as developing their strength through physical education. But when they reach a certain age, say 13 years old, and they have some maturity, students should be given the freedom of choice to study subjects based on their interests so that they can work towards individual goals.

スコア UP 重要語彙をチェック

□ basic literacy and numeracy	基本的な読み書き能力と計算能力
□ physical education 体育	□ maturity 成長、成熟
□ individual goal それぞれの目	標

■日本語訳・解説

Q: 学生は好きな科目を選べるべきだと思いますか?

えっと、正直言って、そのようなことを普段あまり考えたことがないのですが、それは彼らの年齢によります。小学校時代、子供たちは体育を通して自分の力を伸ばすだけでなく、基本的な読み書き能力と計算能力を学ぶことに集中する必要があります。しかし、一定の年齢、たとえば 13 歳に達し、ある程度成熟すれば、生徒は、個々の目標に向かって取り組むことができるように、興味に基づいて教科を学ぶ選択の自由を与えられるべきです。

スワンポイントレクチャー

「~による」を意味する"It depends on ~."は汎用性の高い表現です。特に質問に対して断言しにくい場合に有効な表現です。また、It depends on ~, but I'd say ….のように but とセットでよく使います。解答にある age 以外にも次のバラエティも運用できるように練習しておきましょう。

- It depends on the situation. (状況によります)
- It depends on the person. (人によると思います)
- It depends on the definition of ~. (~の定義によると思います)
- It depends on what you mean by "~". (~の意味するところによります)

Part 3 必須!!

すぐに使えるスコア UP 表現集!

パート 3 では、質問に対する応答以外に、様々な表現を効果的に活用することで解答にバラエティが出ます。ここでは、あらゆる場面で使える表現を紹介していきます。何度も繰り返し練習し、本番でも自然な形で運用できるようにトレーニングを行っていきましょう。

■転換・例示表現

話題や話の内容を転換したり、具体的な内容を述べる際に有効です。

- (1) As for ~ (~に関しては)
- (2) Talking about ~ (~に関して言うと)
- (3) Looking at ~ (~について考えてみると)
- (4) Focusing on ~ (~に焦点を当ててみると)
- (5) When it comes to ~ (~の話になると)
- (6) As far as ~ is concerned (~に関して言うと)

例 1)Talking about the drawbacks to online courses, students can feel a sense of isolation.

(オンラインコースのデメリットに関して言うと、学生は孤独に感じることがある)

例 2) Focusing on the tourism industry, it has rapidly expanded over the last decade in Japan.

(観光産業に焦点を当ててみると、日本では過去10年間で急速に拡大した)

■「意見」を述べる効果的な表現

"I think"は多くの受験者が連続して使いがちな表現です。これ以外にも、 自分の考えを述べる際に使える表現をマスターしておきましょう。

- (1) In my opinion(私の意見では)
- (2) It seems to me that ~. (~のように思います)
- (3) As far as I'm concerned (私が思うに)
- (4) The way I see it (私の考えでは)
- (5) From my personal point of view (私の考えでは)
- (6) From what I have read [heard / seen] (私が読んだ[聞いた/見た]ところでは)
- 例 1) It seems to me that Japanese people don't like to take a risk.

(日本人はリスクを犯したがらないように思われる)

例 2) From what I have read on the internet, online courses are becoming increasingly popular in many universities across the world.

(ネットで読んだ情報からだと、世界の多くの大学でオンラインコースが ますます広がってきているそうである)

■つなぎ言葉 (conversation fillers)

パート 3 は質問内容が複雑なことが多いため、答えがすぐに出てこないと黙り込んでしまいがちです。沈黙や長い間は減点対象となるので、次に紹介する表現を効果的に活用して沈黙を最小限に抑えましょう。すべて覚える必要はありませんが、最低 2 つは自然に使えるように練習しておいてください。

- Well, as far as I know, it would be ~.
 (えーっと、私の知る限りですが、~じゃないかと思います)
- (2) I can't say for sure, but I'd say that ~. (はっきりとは言えないですが、~のような気がします)
- (3) Actually, nothing comes to mind right now, but I'd guess …. (正直すぐに何も思いつかないのですが、…のような気がします)
- (4) I really don't know much about this topic, but I'd say ・・・.

 (このトピックについてはあまり知りませんが、…じゃないでしょうか)
- (5) I'm not entirely sure, but it seems to me that…

 (完全に自信があるわけではありませんが、・・・かなという感じがします)
- (6) This might be a bit off the mark, but if I may hazard a guess, it could be \cdots .

(的外れかもしれませんが、推測するとすれば、・・・ではないでしょうか)

* be off the mark 的外れである、hazard a guess 推測する

■やり取りを円滑にする表現3選

Part 3 では、Part 1 と異なり、質問や特定の表現の意味がわからない場合に別の表現で言い換えることが可能です。次の 3 つの言い回しは自然に使えるようにマスターしておきましょう!

(1) 意味がわからない時I'm sorry, but what does ~ mean?(すみませんが、~はどういう意味でしょうか)

(2) 具体的に言ってほしい時Could you be more specific about that?(もう少し詳しく言っていただけますか)

(3) 別の表現で言い換えてほしい時I'm sorry but could you rephrase that [the] question?(すみませんが、問題を言い換えていただけますでしょうか)